

# 人間尊重の気風がみなぎる東濃の教育

## ～「ぎふいのちの教育」実践例～

令和5年度 東濃教育事務所



児童生徒の発達の段階に応じて、自他の生命の大切さやかけがえのない生命についての自覚を深めることを目的とし、「ぎふいのちの教育」を東濃地区全体で実施しています。家庭や地域、関係機関と連携・協働して行っていく中で、一人一人によりよく生きようとする意欲や態度を育みます。

### いのちの授業

◇講演 岐阜県立土岐商業高等学校・岐阜県立土岐紅陵高等学校

『命の理由』 講師:岐阜県総合医療センター新生児内科医長

家庭環境の多様化が一層進んだことや、夢や希望が持ちにくくなり生きることへの不安が増長している中、子どもたちの生命を育む教育や安心・安全を守る活動など、教育が担う役割の重要性が一層増してきています。こうした状況を踏まえ、自他の「いのち」を尊重する態度・姿勢や、「いのち」の豊かさを育む取り組みとして企画しました。

<生徒の感想>

- ・ 生きている意味、生まれた理由を改めて考える場になった。亡くなったおじいちゃんやおばあちゃんともっと話しておけばよかったなどいろいろ考えるきっかけになった。すごく心に残るいい講演だったからまた聴きたいと思った。



### 性に関する理解



◇性教育に関する職員研修 東濃特別支援学校

『特別支援教育における性教育の在り方(職員研修)』

講師:岐阜大学医学教育開発研究センター

具体的な事例を紹介いただき、事例の解釈の仕方、児童生徒との関わり方について学びました。



### ゲートキーパー養成講座

◇命の重みを学ぶゲートキーパー養成講座

講師:聖十字病院 藤木 誠氏

瑞浪市立瑞浪北中学校

自殺で命を落とす具体的な数値による事実から、中学生として悩んでいる様子の人にしていくことについて学びました。

<生徒の感想>

- ・自殺者が多いことは知っていたけど、世界的にも多いということは初めて知った。もし悩んでいる人を見たら優しく声を掛けたい。



### 中津川市命の教育



◇「生まれてきてありがとう」 中津川市 付知保育園

参観日に助産師さんを講師に招き、命の教育を行いました。親子で助産師さんからの話を聞き、「産まれるよ」のDVDを見ました。おなかの中で赤ちゃんが大きくなっていく様子や産まれる時の様子を知ることができました。その後、産道体験活動を行いました。一人一人が仮想子宮の中から産道を通り、出口で待っていたお父さんお母さんにぎゅっと抱きしめてもらいました。笑顔の子、ちょっと恥ずかしそうな子もお家の方も、温かい気持ちを再体験できました。最後に、親さんの膝に抱かれながら自分宛の手紙を読んでもらい、一人一人が家族から愛されている事を感じる素敵な時間を過ごしました。



産道体験の様子

## 人権について考える

### ◇「人権」をテーマとした LHR 岐阜県立中津商業高等学校

生徒のより良い人間関係を育み、相手の立場を尊重して考え、行動できる力を養うこと、自己をみつめ直し、より良い生き方を目指すための力を養うことをねらいとして実施しました。



#### <生徒の感想>

- ・自分の日頃の生き方を振り返る機会になった。
- ・相手を思いやることや尊重することについてあらためて考えることができた。
- ・身近な「人権」を具体的に意識することで、高校卒業後に新しい環境で生きていく際に必要となる人権意識を高めることができた。

## 共感的な人間関係づくり

### ◇「いじめ」をテーマとした LHR 岐阜県立恵那高等学校

いじめに対する理解を深めるとともに、自己を振り返り、よりよい人間関係の構築に努めることをねらい、生徒が LHR を計画、立案、運営します。いじめに対する議論や対応などは、奇抜なものから堅実なアイデアまで、グループごとに考察されており、質の高い LHR となりました。



## 弁護士に学ぶいじめ未然防止

### ◇弁護士によるいじめ未然防止授業 多治見市立精華小学校(他4校) 多治見市立南ヶ丘中学校

いじめをさせない・しない予防教育として、いじめは身近な人権侵害という観点から小学校5年生から中学校1年生を対象に、弁護士によるいじめ未然防止授業を行いました。「人権」や「法律」を専門に扱う職業である弁護士からの言葉には重みがあり、児童生徒の心に落ちる授業となりました。



## 教育相談室・校内適応指導教室の充実

### ◇「ほっとプレイス」校内教育支援センター 岐阜県立瑞浪高等学校

何らかの理由で教室の授業を受けられない生徒の学校の居場所として、図書館の一角に設置。パーティションを用いて複数名にも対応している。スクール相談員が常駐しており、生徒の SOS の窓口としても機能している。



## ひびきあい活動

### ◇全校児童生徒による学校祭のテーマ看板づくり 岐阜県立恵那特別支援学校

本校では、小学部から高等部までの児童生徒を縦割りで 10 グループに分けて、年3回、ひびきあい活動を実施しています。今回は、学校祭のテーマ看板づくりを行いました。活動を通して、上級生が下級生に優しくかかわったり、下級生がそれを受け入れたりする姿が多くみられました。特に、字の周りを飾るお花づくりでは、下級生が難しい所を上級生が手伝ったり、看板に花を貼るときに上級生が下級生を誘導したりしていました。児童生徒が取り組みやすい花づくりや看板に花を貼る活動を設定したことで、児童生徒同士がかかわりながら取り組む姿がありました。また、全校児童生徒全員が同じ空間で取り組み、完成した看板を見ることで、看板を作った達成感を共有する姿が見られました。





## SOS の出し方に関する教育 (高校)

### ◇生徒の感想

- ・ ストレスはうまくやりたいからこそ出るものだから良いことだと知った。気持ちを発散する方法と問題を解決する方法で私には前者が合っていると思う。
- ・ 私は信頼できる友達がいるので救われていると感じた。友達の様子がおかしいと感じた時は、ためらうことなく「大丈夫?」と声をかけてみようと思った。
- ・ 自分を頼ってくれたことや、話してくれたことに「ありがとう」と声をかけられるようになりたいと思った。
- ・ 辛い時は誰かに相談しても良いということが分かりました。少し困ったことでは相談してはいけないと思っていましたが、相談することは大切なことだと分かりました。
- ・ 例を出しながら説明して下さったので、とても分かりやすかったです。また、リスクマネジメントはとても大切なことだと思いました。何か行動を起こす前に少し立ち止まり、「本当に大丈夫なのか」ということを考えることが大切だと学びました。周囲に流されず、自分で考えることが大切。思いやりを大切にしながらも、自分を優先してあげることも大切だと思いました。嫌なら「嫌だ」とハッキリと言えるようになるのも自分を優先してあげるために必要なことだと思いました。
- ・ これから先、進路や学校生活などで悩みを抱えたときは、自分なりの対処法でストレスと向き合っていきたい。また、誰かに話してストレスを軽減したい。誰かに相談されたときには口を出さず話を聞いてあげたい。



岐阜県立恵那南高等学校



岐阜県立恵那農業高等学校



岐阜県立中津商業高等学校

全校生徒のストレスの対処を共有しました。



岐阜県立多治見高等学校

## SOS の出し方に関する教育 (中学校)

### ◇SOSの出し方教育「地域連携モデル」 恵那市立岩邑中学校

講師：中京学院大学 准教授 江畑 慎吾  
恵那市役所 社会福祉課 福祉総合相談係 安藤 寛美

事前アンケートにより「悩みがあった時、どうする方法があるか」について実態調査を行い、「友達が困っていたときの声のかけ方」についてや、「相談が大切な理由・相談することのメリット・相談できる場所」等について学ぶことができました。

- <生徒の感想>
- ・悩んでいる友達がいたら、何も言えなくてもそばにいてあげようと思った。
  - ・SOSの出し方が分かったし、SOSの受け取り方も少し分かった。

## 土岐市「がん教育」

### ◇土岐市がん教育支援事業

・下石小学校 ・濃南小学校 ・泉小学校  
・土岐津中学校 ・西陵中学校 ・駄知中学校

講師：小学校 熊谷医院 院長 中学校 石黒クリニック 院長

「がん」について正しく理解することができるようにすること、健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにすることを目的とし、医者立場から「がん」という病気についての講話を行い、「がん」に対する正しい理解を深めることができました。

<児童の感想>

「がん」は身近なようであまり知らない存在だった。だからすごく怖いと思っていた。でも、先生の説明で「早期発見・早期治療」をすれば必ずしも死んでしまう病気ではないとわかった。正しい知識をもつことは大切だと知った。いつもの生活習慣ががんになるリスクを減らせることもわかったので、そういう努力をしたい。家族にも伝えたい。



## 命の大切さを学ぶ

### ◇命の大切さを学ぶ教室 岐阜県立坂下高等学校 講師：犯罪被害者遺族の方

犯罪被害に遭われ命を奪われた息子さんを持つ方の講話で、暴力という行為でなく「命」を考える機会となりました。命がこんなにも簡単になくなってしまふこと、生きていたら将来どんな人になっていたのだろうかという悲しみ、心を動かされる場面が多くありました。特に、「被害者になっても決して加害者にはならないでください。」という言葉は、多くの生徒たちの心に響いていました。

